



みんなの支えで自尊を助ごう

障害者虐待の状況について

平成30年10月1日

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害計画課

虐待統計
(全国・神奈川・川崎)

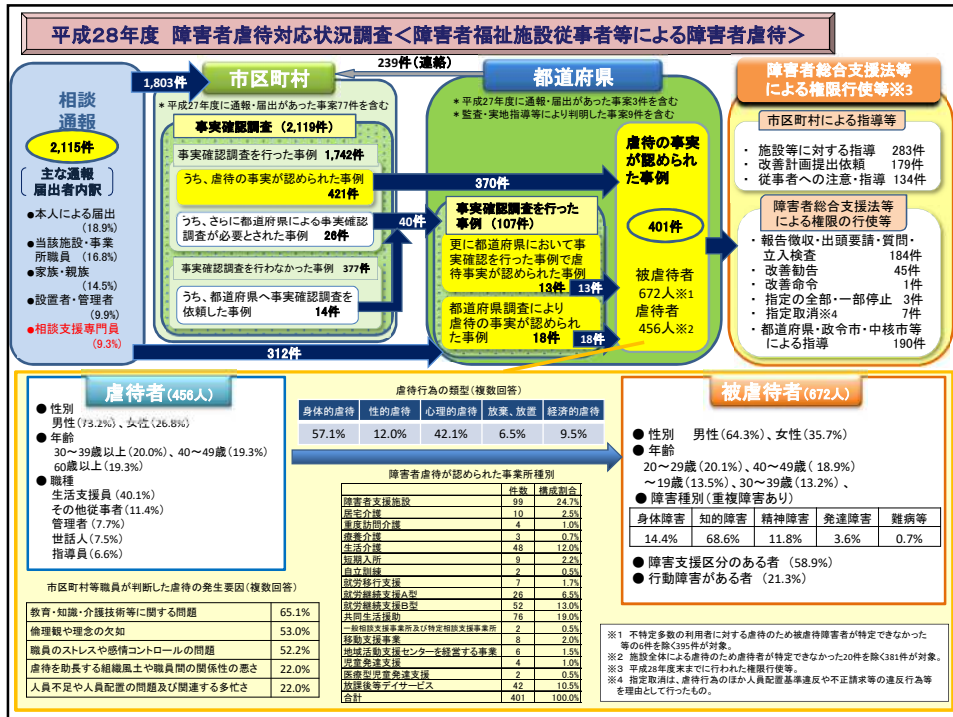
全国虐待通報統計

平成28年度 都道府県・市区町村における障害者虐待事例への対応状況等（調査結果）

【調査結果（全体像）】

	養護者による 障害者虐待	障害者福祉施設従事者等 による障害者虐待	使用者による障害者虐待	
			虐待判断 件数	被虐待者数
市区町村等への 相談・通報件数	4,606件 (4,450件)	2,115件 (2,160件)	745件 (848件)	581件 (591件)
市区町村等による 虐待判断件数	1,538件 (1,593件)	401件 (339件)		972人 (1,123人)
被虐待者数	1,554人 (1,615人)	672人 (569人)		

- ・ 上記は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までに虐待と判断された事例を集計したものの。
- ・ カッコ内については、前回調査(平成27年4月1日から平成28年3月31日)のもの。
- ・ 都道府県労働局の対応については、「平成28年度使用者による障害者虐待の状況等」（平成29年7月26日公表）のデータを引用。（「虐待判断件数」は「虐待が認められた事業所数」と同義。）



■神奈川県 の虐待通報統計

2 通報・届出・相談件数

市町村や県に寄せられた通報等の件数は、371件(394件)でした。

(内訳)

養護者による障がい者虐待 196件(182件)

障害者福祉施設従事者等による障がい者虐待 103件(158件)

使用者による障がい者虐待 72件(54件)

※ 使用者による障がい者虐待については、市町村及び県で通報等を受付けた件数と労働局において虐待等の疑いを発見し県に連絡があった件数を集計

3 虐待の事実が認められた事例

(1) 件数及び虐待を受けた障がい者の人数

上記2のうち、市町村や県の実事確認により虐待の事実が認められた事例は142件(114件)、虐待を受けた障がい者の数は、160人(139人)でした。

(内訳)

養護者による障がい者虐待 99件、104人(83件、84人)

障害者福祉施設従事者等による障がい者虐待 26件、39人(16件、40人)

使用者による障がい者虐待 17件、17人(15件、15人)

※出典：平成29年12月27日神奈川県記者発表資料

■川崎市 市内における障害者虐待 総括

市内障害者虐待対応における傾向

通報件数：養護者虐待が近年増加傾向（H27年度比1.8倍程度）
認定数：大幅な増減なし

養護者虐待対応における傾向

被虐待者：知的障害者のケースが多（全国・県と同様）
虐待類型：身体的虐待が全体の50%超

施設従事者虐待対応における傾向

通報者：相談支援専門員と家族が多
対象施設：共同生活援助が最多。次いで生活介護が多
（上位2種で全体の60%強を占める）

使用者虐待における傾向

通報者：就労援助センターや従業員からの通報が多い傾向

■川崎市内における障害者虐待統計①

障害者虐待種別	平成27年		平成28年	
	通報	認定	通報	認定
養護者による障害者虐待	25	18	42	22
障害者福祉施設従事者等による障害者虐待	22	2	23	1
使用者による障害者虐待	1	-	2	-
合計	48	20	67	23

※川崎市の使用者虐待統計は市にて受理したもののみ。認定判定は県への通報義務に留まるため集計の対象外とする。

■川崎市内における障害者虐待統計②

<相談・通報・届出の内訳（平成28年度）>



養護者虐待		施設虐待	
本人による届出	1	本人による届出	1
主たる障害が身体障害の者	1	家族・親族	6
主たる障害が知的障害の者	1	近隣住民・知人	2
主たる障害が精神障害（発達障害を除く）の者	3	民生委員	0
本人による届出	0	医療機関関係者	0
主たる障害が発達障害の者	0	教職員	0
主たる障害が難病の者	0	相談支援専門員	6
主たる障害がその他の者	1	他の施設・事業所の職員	2
主たる障害は不明の者	0	当該施設・事業所職員	0
家族・親族	1	当該施設・事業所元職員	1
近隣住民・知人	0	当該施設・事業所設置者・管理者	2
民生委員	0	当該施設・事業所利用者	0
医療機関関係者	2	当該施設・事業所で受け入れをしている実習生	0
教職員	0	当該市町村行政職員	1
相談支援専門員	10	警察	0
施設・事業所の職員	10	運営適正化委員会（社会福祉法第83条）	0
虐待者自身	0	介護保険法に基づく居宅サービス事業等従事者等	0
警察	4	成年後見人等	0
当該市町村行政職員	1	その他（匿名）	2
介護保険法に基づく居宅サービス事業等従事者等	5	合計	23
成年後見人等	1		
その他（同じ施設の利用者、職場の上司）	2		
合計	42		

■川崎市内における障害者虐待統計③

<虐待者に関する統計情報（平成28年度）>

養護者虐待の本人と虐待者の続柄 (虐待認定された22件の内訳)		施設虐待の対象施設 (事実確認の調査対象となった23件の内訳)	
父	5	障害者支援施設	2
母	3	のぞみの園	0
夫	0	居宅介護	0
妻	1	重度訪問介護	0
息子	3	同行援護	0
娘	0	行動援護	0
息子の配偶者(嫁)	0	療養介護	0
娘の配偶者(婿)	0	生活介護	7
兄弟	3	短期入所	1
姉妹	3	重度障害者等包括支援	0
祖父	0	自立訓練	0
祖母	0	就労移行支援	0
その他 ※	4	就労継続支援A型	0
合計	22	就労継続支援B型	2
		共同生活援助	8
		一般相談支援事業及び特定相談支援事業	0
		移動支援事業	0
		地域活動支援センターを運営する事業	0
		福祉ホームを運営する事業	0
		児童発達支援	0
		医療型児童発達支援	0
		放課後等デイサービス	3
		保育所等訪問支援	0
		障害児相談支援事業	0
		合計	23

※ 婚姻関係のない同居人、従兄弟、同居している母親の内縁の夫、母親の交際相手等

■川崎市内における障害者虐待統計④

<養護者虐待における障害種別と虐待類型
に関する統計情報（平成28年度）>
※重複回答を含む

虐待類型 障害種別	身体的 虐待	性的虐待	心理的 虐待	ネグレクト	経済的 虐待	合計
身体障害	6	0	4	1	0	11
知的障害	7	2	1	4	2	16
精神障害	5	0	2	0	0	7
発達障害	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	18	2	7	5	2	34